



## 「イタリアと仕事をするということ」

私が、大学でイタリア語を専修し、卒業後 30 年近くイタリア関係の仕事をしつつ、イタリア語会話の書籍も出版している、と書くときさぞかしイタリア語が流暢と期待されそうであるが、残念ながらそうではない。それでも学生時代は一生懸命勉強したつもりであるが、要領が悪いせい、大して成果も出ず、成績は普通だった。

最初にイタリア語の通訳でお金をいただいたのは、大学 2 年生のとき、アパレルの展示会での一日通訳だった。ホテルの一室にイタリアのメーカーの人が来て、全国からブティックのバイヤーが買い付けに来るのを通訳するのである。しかしこちらは貿易のことなどなにも分からない上、イタリア語もあきらかに商業通訳レベルにはない。今振り返れば、当時は実用イタリア語検定 4 級も受からないであろうレベル。朝からひたすらバイヤーが来ないように祈り、来ても通訳をしないで済むように祈り、早く時が過ぎるようにひたすら祈り続けた。今考えたらメーカーのおじさんには本当に申し訳ないのだが、30 年近く前だから時効にしてほしい。その後、3 年生のときに京都北口ターリークラブ様の奨学金により、半年間のフィレンツェ留学の機会をいただき、ようやく少ししゃべれるようになって帰国した。さすがにこれくらい勉強したら実用イタリア語検定 2 級は受かるのではないかと帰国後受験してみたが、見事に不合格。対策しないで受かるほど、甘くはなかった。卒業後もイタリア関係の仕事がしたく、イタリア専門の貿易会社に勤め、4 年間ミラノに駐在させていただいた。そして本格的にイタリア人と仕事するようになった。

一括りに「イタリア人」と言っても千差万別。様々な性格の持ち主で、共通項を見出すのは、大変難しい。



コロナ前、お互いの文化相互理解のための観光

イタリアは欧米諸国の中ではエリン・メイヤー（注：1971 年、米国生まれ。異文化理解に基づく組織行動学が専門）も言うようにハイコンテクストの傾向があり、日本人に近い感性や道徳観を持っているように思われる。そのため、一緒に仕事していても、大きな感性の違いを感じないため、比較的齟齬が生じにくい。

では、イタリア人と日本人の仕事での大きな違いはどこにあるのか？

その一つは、「論理的な表現」にあると感じる。「論理的」に表現できるかどうかは、特に人前で話す、ビジネスでいえば「プレゼンテーション」や「商談」の場において大きな違いとなって現れる。論理的にプレゼンテーションを行い、または質問をすることに多くのイタリア人は慣れている。イタリアでは小学校から口頭試験が行われるという。自分の考えを論理的に説明できることは、特に外国人と仕事する上で大切なスキルとなる。

しかし残念ながら、日本はそのような教育がまだ比較的少ないように思われる。今、日本においてもグローバルイズムは確実に私たちの生活にも多大な影響を与えていて、身近なコンビニエンスストアやオフィスで働く外国人も増えている。みなさんも外国人の方と仕事する機会は増えたのではないだろうか。それにともなって、世界のビジネスの現場で求められるダイバーシティ & インクルージョン、つまりは



イタリアでのイベント後の打ち上げにて

「どんなバックグラウンドの人でも偏見なくその人の価値を認めよう」という考えが重視されてきている。「バックグラウンド」には、国籍、宗教、LGBTQ などが含まれる。そのような自分と異なる価値観の人を結び付けているのが「ビジネスエシックス」、倫理観となる。異なる「教育」、「宗教」などの価値観を束ねる倫理観が、より重要な価値となってくる。私自身もイタリア人と仕事をするとき、この倫理観を高く持つことで、より高い質の仕事ができるように務めている。最初はイタリアの文化に興味を持ち、始めたイタリア語であるが、仕事をし、世界を見渡して、今はそんなことを考えている。

語学を学ぶことは、武道の修行のように、「半紙を一枚一枚重ねる」行為に似ている。一日さぼってもその差はわからないが、百日経ったときに、その差は歴然としている。その「百日」の目安として、これからも実用イタリア語検定を多くの方に活用してもらいたい。試験会場では、全国で同じように半紙を積み重ねてきた仲間と出迎え、それまでの勉強の成果を試すことができる。緊張とプレッシャーも大きいと思うが、それは自分がなにかに「挑戦」している証として、誇りをもってチャレンジしてほしい。私のように一回の不合格であきらめることなく。

IB グロワーズ合同会社代表 (担当ブランド: オリタリア/ラ・モリサーナ)。『旅の指さし会話帳』シリーズ著者 堀込 玲

## 検定対策コラム：一筋縄では行かない、イタリア語の「……できる」(準2・3級レベル)

イタリア語で「……できる」といえば、最初に多くの方が補助動詞の *potere* を思い浮かべますね。

Posso leggere ancora senza occhiali.  
「まだ眼鏡がなくても、読むことができる」

Possiamo battere qualunque squadra.  
「どんなチームも倒すことができる」

Potete entrare quando volete.  
「好きなときに入ることができる→お好きなときに入っているですよ」

といったように、*potere* は能力や可能性、許可などを表します。

似たような意味を持つ単語に *riuscire* があります。こちらも「……できる」という意味がありますが、「なんとかして、苦労して」といったニュアンスも含まれ、「成功する」という意味もあります。

また、*potere* が、動詞に前置詞を伴わずに、不定詞をとるのに対し、自動詞 *riuscire* は、前置詞 *a* を必要とし、そのあとに不定詞を置きます。

Riusciamo a finire il lavoro non prima di domani.  
「明日までに(なんとかして)仕事を終わることができる」

では、過去に出題された問題を見てみましょう。

〈第51回 3級 【正答率】60.2%〉

La porta era ben chiusa e i ladri non \_\_\_\_\_ ad aprirla.

- a) hanno potuto                      b) sono potuti  
c) hanno riuscito                     d) sono riusciti

【訳】扉がしっかりと閉まっていて、泥棒たちはそれを開けることができませんでした。

前の説明から、*aprirla* の前に *ad* があるので、その前には c)か d)が入ることが分かりますね。さらに、「*riuscire*」は、近過去などの複合時制に *essere* を使うので、正解は d)であると選択できます。

*riuscire* と似た意味を持つ単語に *farcela* 「うまくやる、成功する」があります。*fare* に人称代名詞 *ci* の強勢形 *ce* と人称代名詞 *la* がついた代名動詞で、会話でよく耳にします。否定形の *Non ce la faccio più!* 「もう耐えられない! もうお手上げだ!」も日常会話でよく使う言い回しです。

〈41回 準2級 【正答率】70.5%〉

Se ti impegni un po' di più, \_\_\_\_\_ farai sicuramente!

- a) ce lo    b) ce la    c) te lo    d) te ne

【訳】もう少し努力すれば、君はきつとうまくやりとげられるよ!

*farai* は未来形の2人称で、前に、*ce la* をつければOK。正解は b)です。

複合時制の場合は少し注意が必要です。

〈第45回 準2級 【正答率】62.0%〉

Ho ripetuto l'esame per ben tre volte e alla fine \_\_\_\_\_ superarlo.

- a) ho fatto di                      b) ho fatto per  
c) l'ho fatto a                     d) ce l'ho fatta a

【訳】私は試験を3回も繰り返して、ようやく何とか合格することができた。

*fatto* の語尾を *la* に合わせて *fatta* としなければなりません。よって、正解は d)です。

また、*la* は母音字の前なので、*l'ho* とします。こちらも、*riuscire* と同様に前置詞に *a* を用い、不定詞を続けます。*potere* と組み合わせ、*Possiamo farcela!* 「うまくやることができる!」などと使うこともよく見られます。この場合「できる」ことがより強調された感じとなります。

経験や訓練などの結果として「……できる、……する能力がある」という場合は *sapere* を使います。

Siccome ho frequentato il corso di nuoto, so nuotare bene.  
「水泳教室に通ったので、上手に泳ぐことができる」

一方、*potere* を使用した場合には、以下のような意味になります。

Oggi non posso nuotare perché ho la febbre.  
「熱があるので、今日は泳ぐことができない」

と「本来は泳ぐことができるのだが、何かの理由で泳ぐことができない」という意味が含まれます。

そのほか、「……できる」には、次のような言い回しもあります。

*essere in grado di...* 「……できる状態にある」

*Sei già in grado di passare l'esame.*

「君はすでに試験に合格できる状態にある」

*essere capace di [a]...* 「……する能力がある」

*Mio figlio di 5 anni è già capace di [ad] andare in bicicletta.*

は *Mio figlio di 5 anni sa andare in bicicletta.* と言い換えることができます。

「私の5歳の息子はすでに自転車に乗ることができる」

*essere possibile* 「……することは可能だ」は非人称的に用い、*È possibile passare l'esame.* 「試験に合格することはできる」などのように使用します。

いろいろな「……できる」を駆使して、イタリア語の語彙力を高めてください!

(解説: Le Ali 編集部)

## みんなの受験体験記 〈きっかけはマエストロのスーツ〉

私のイタリア語人生の始まりは、イタリアのフィレンツェにあるサルトリエアの巨匠にスーツをオーダーしたことです。巨匠が2010年に日本に来日したとき、スーツを仕立てて貰いました。そのとき、「もっと話してみたい。もっとイタリアの伝統や文化が知ってみたい」と思いました。80歳を超えたマエストロが生み出すスーツは伝統工芸品と言うか、芸術作品のような美しさがあります。

とは言え、私は全くのイタリア語初心者です。何から始めて良いかも分からず、新潟市内にあるイタリア語の語学教室に通うことにしました。まずはイタリア人講師とグループレッスンでイタリア語を一から学びました。それこそ、A、B、C（ア、ビ、チ）からのスタートです。



その後、週1回のペースでレッスン、宿題、個人学習をひたすら繰り返し、現在形を一通り学んだ所で、イタリアに行く決心をしました。

2011年初初めてのイタリアは圧巻で、目に飛び込んでくる景色、色彩、飛び交う本場のイタリア語、食やアートは衝撃的でした。現地のパルやホテル、ショッピングで、日本で学んだ単語を思い切って話したところ、不思議とコミュニ



ケーションが成立したことに大きな喜びを感じました。イタリア旅行から帰国後、グループレッスンだった授業も個人レッスンに変更して本格的に学びました。仕事との両立は難しかったですが、忙しい時は一日一問、単語一つでもと自分を奮立たせ継続学習に取り組みました。

2016年は新婚旅行に、またしてもイタリアを選びました。フィレンツェ、ローマ、ミラノと久しぶりにイタリアを訪れ、イタリアへの想いは益々強くなります。2017年には、初めて第44回実用イタリア語検定5級を受験し合格。筆記、リス

ニングの出題ですので、検定協会が発行している『過去問題集』を中心に対策しました。肝は単語数、動詞の活用とリスニングです。2020年の第51回検定では4級に挑戦したものの不合格。筆記は合格基準に達していたものの、リスニングで苦戦しました。不合格の要因と問題の傾向を分析し、自身で仮説を立て、次回の検定に臨むことにしました。そして、第52回の検定4級に再チャレンジしたところ、見事に合格！今までの努力が一気に報われた気がしました。具体的な対策としては、前回点数の低かったリスニングの過去問題を手で書き出し、重点的に学びました。聴く・書く・読む、これらをひたすら繰り返しました。また筆記試験では近過去、半過去に注力し学習しました。問題数も多いので、4級合格を目指す方は特に注力して学習することが合格の鍵になります。

このように学習した結果、A、B、Cから始めた私が4級まで合格することができました。気づけばフィレンツェの巨匠にスーツをオーダーしてから11年の歳月が流れ、結婚し、一児の父親になりました。もはやイタリアは私の人生そのものだと思います。その間、ライフスタイルは変化しましたが「イタリアが好き」と言う気持ちは全くブレることはありませんでした。



最後にこれからイタリア語を始める方、検定試験合格を目指す方へ：とにかく「楽しむ心」を忘れないでいていただきたいです。時には検定試験の結果にこだわることは重要ですが、最後はどんな結果であれ頑張った自分を褒め、学べる環境や支えてくれた人たちに感謝する心こそが、人としての成長であると思います。

これから私はイタリア語検定3級への挑戦が始まりますが、この拙文が何かのお役に立つなら、同じ目標を志す者としてこれ以上の喜びはありません。美しい国と、人生を変えてくれた出会いに感謝いたします。

2021年52回4級合格、3級挑戦中

泉田 信輝

## 2022年春季、第54回実用イタリア語検定、オンライン化について

2022年春季、第54回実用イタリア語検定は、オンラインIBT(Internet Based Testing)方式で実施することとなりました。会場費、通信費、印刷費、借入金の返済など、諸々の経費が著しく増大したため、実会場で年に2回開催することが不可能となってしまいました。そのため、第54回をオンラインで実施し、それ以降も、春季に限り、オンラインで試験を実施する計画です。試験の構成や内容はこれまでと変わりません。また、秋季検定は全級を従来通り実会場で実施いたします。

IBT方式とは、パソコンで、自宅などから任意の時間に受験していただく方式です。インターネットと端末の環境さえ整っていれば、世界中どこからでも受験していただけます。また、試験実施には1週間の期間を設けています。

これまで、遠方で試験を受けられなかった方、日曜日にお休みを取れなかった方も受験可能となります。多くの方々の受験をお待ちしております。なお、春季オンライン試験の名称は「実用イタリア語検定IBT」および「Prova di abilità linguistica (IBT)」となります。

### 実施日程：

2022年3月13日（日）から3月20日（日）まで（日本時間）

### 申込受付期間：

2022年2月15日（火）から2022年3月15日（火）まで（日本時間）

### 実施級：

準2級 / 3級 / 4級 / 5級 ※試験期間内に複数の級をそれぞれ1回のみ受験可能です。

◆上記は現時点での予定です。お申込み方法、受験時の注意、必要な機材や通信環境など、詳細については当協会HPで最新情報をご確認ください。<https://www.iken.gr.jp/>

◆オンライン試験の検定要項は印刷・発送をいたしません。お申し込みはウェブのみとなります。

### 2021年秋季 第53回実用イタリア語検定 申込者数

	札幌	仙台	新潟	東京	横浜	金沢	名古屋	京都	大阪	岡山	広島	福岡	宮崎	那覇	計(前年)
1級	1	3	0	48	16	1	5	10	15	0	0	3	1	1	105(75)
2級	1	4	0	126	23	1	13	11	31	4	2	9	0	0	226(133)
準2級	1	3	0	109	24	2	11	24	37	4	1	5	0	1	222(305)
3級	10	4	4	192	41	3	22	38	51	7	4	21	1	2	466(575)
4級	5	4	7	193	55	2	31	57	63	12	6	25	1	5	353(761)
5級	5	5	5	138	42	7	21	54	44	5	7	19	0	1	400(540)
合計	23	23	16	806	201	16	103	194	241	32	20	82	3	10	1,772(2,389)

\*イタリア会場(ミラノ、ローマ)は中止となりました。

### <2022年の試験日程ご案内(予定)>

◆第54回 2022年3月13日（日）～20日（日） ◆第55回 2022年10月2日（日）

春季検定はオンラインでの実施。秋季は従来通り実会場での開催です。

### 『旅の指さし会話帳 6 イタリア』 (旅の指さし会話帳シリーズ)



今回のエッセイを執筆していただきました堀込さんの本です。単語やフレーズを指さしながら会話ができて、イラストを見ているだけでも楽しめます。「指さしシート」や文法・会話のページを収録し、便利な単語集も付属。

定価 1,540円  
(本体 1,400円 + 税 10%)  
発行・発売 情報センター出版局  
堀込玲 (著)、小暮満寿雄 (イラスト)

### 『1か月で復習するイタリア語 基本の500単語 [音声CD付き]』



最初に覚えなければならない必須の500単語を厳選。実際の生活の場で使用する「生きたイタリア語」のフレーズを用意し、文法の解説も付いています。検定5級の対策としても対応。(検定協会事務局スタッフ執筆)

定価 1,760円  
(本体 1,600円 + 税 10%)  
発行・発売 語研  
佐藤徳和 + 北野美絵子ジュリア (著)